



新任挨拶



事務部長 小畠 孝志

平成28年10月1日付、事務部長として赴任しました小畠孝志です。新任事務部長なので、職員の皆さんにはご迷惑をおかけすることが多々あるかと思いますが、精一杯努力させていただきますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

今回の異動で初めての単身赴任となり、家族の厳しい目からようやく開放されましたが、一方で、家事（掃除、洗濯、料理、……）が毎日重くのしかかってきており、あらためて家族の有り難さを実感させられております。

先日、100円バスに乗って館鼻岸壁朝市に行ってきました。約300の出店があるそうで、新鮮な魚介と格安の野菜、炊き込みご飯やうどんなど、ありとあらゆるものが売られており、それを目当てのお客様で往来が出来ないほどの賑わいで、これまで経験したことのない朝市でした。早速、目に入った美味しいホタテ焼きをいただいたところ、「美味しい」ではなく「美味しい」ということが実感できました。八戸は朝市以外にもど派手な八戸三社大祭や国の重要無形民俗文化財のえんぶり、種差海岸の花々やウミネコなどの見所もいっぱいと聞いております。単身赴任で増えた自由時間を目一杯楽しみたいと思っております。

さて、八戸病院は平成26年に新病棟が完成し、現在はほぼ満床の病床稼働率となっており、経営的にも安定した収入が得られておりますが、医師充足数が大きく下回っており、医師確保が大きな課題となっております。安全な医療を提供するためにも十分な医師数を配置することが必要であり、確保に向けて様々な方策を検討のうえ実施していきますので、皆様のご協力をよろしくお願ひいたします。

基本理念

私たちは
すべての患者さまとご家族に
信頼され満足していただける
確かな医療と生活支援を
めざしております

基本方針

- 一 病院組織の運営と地域における役割を果たします
- 二 患者さまの権利と安全の確保に努めます
- 三 療養環境と患者サービスに努めます
- 四 診療の質の確保に努めます
- 五 看護の適切な提供をいたします
- 六 病院運営管理の合理化に努めます

目次 :

新任挨拶	1
事務部長 小畠 孝志	
第25回北海道東北地区重症心身障害者研修に参加して	2
A 病棟看護師 加福 春美	
納涼会を開催しました	2
療育指導室 澤田 周平	
日本縦断新幹線の旅	3
エヴァ@須藤	
地域医療連携室からのお知らせ	4
外来担当医表	4
病院案内	4
編集後記	4



第25回北海道東北地区 重症心身障害研修会に参加して

A病棟看護師 加福 春美



去る9月24日、秋田市で開催された第25回北海道東北地区重症心身障害児者研修に参加して参りました。研修会では昨年度病棟で取り組んでいた「筋緊張の強い脊椎変形を伴う重症心身障害者に対する腹臥位時の首元温熱による効果」の成果について発表いたしました。研修会には医療関係者のみならず多くのご家族の参加があり、交流を深める良い機会であり、他施設と情報の交換をすることができたとても有意義な時間となりました。

納涼会を開催しました

療育指導室 澤田 周平

去る9月14日、納涼会を開催しました。今年も去年と同様に肌寒く、4階療育プレイホールでの開催となりました。院長のごあいさつで始まった納涼会は「花邑 一弥(はなむら いちや)」さんの歌謡ショーで大きな盛り上がりを見せました。素敵なお唄と踊りに患者様やご家族は楽しそうに体を揺らしたり手拍子をしていました。最後の曲ではステージから降り、患者一人ひとりの手を取りながら歌ってくださいました。

ステージ終了後はくじ引きやヨーヨー釣り、アイス・ドリンク、綿飴といった去年よりも多くの出店が並び、患者様は思い思いの順番で各出店を回り楽しんでいる様子でした。

今年も多くの皆様にご協力いただき、無事に納涼会を終えることができました。本当にありがとうございます。



日本縦断新幹線の旅

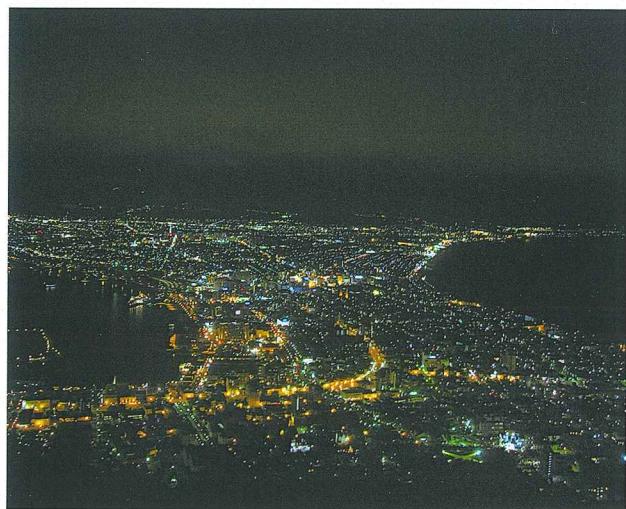
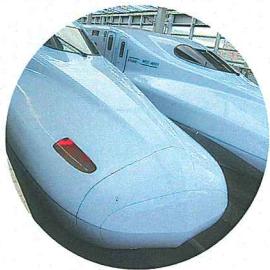
エヴァ @ 須藤

今年 3 月に北海道新幹線（新青森ー新函館北斗）が開業しました。新幹線網は津軽海峡を越えて北海道に到達しました。私にとって普段新幹線に乗る機会といえば研修や実家に帰省するときが多いのですが、夏季特別休暇を利用して九州から北海道まで新幹線を使って日本縦断をしてきました。

まずは夜行バスと飛行機を乗り継いで九州・鹿児島まで行きます。日本最南端の新幹線駅、鹿児島中央駅から最北端の北海道・新函館北斗駅までの総距離は 2326.3 キロ。どこの駅にも途中下車せずっと乗り続けた場合には約半日かかります。今回は約 1 週間かけてさまざまな型の新幹線に乗車し車窓からの景色を観察するほか、いくつかの駅に途中下車し、観光や名物グルメを堪能しました。新幹線に乗車する前に立ち寄った鹿児島では台風が直撃し、予定した日程を一部切り上げるハプニングがありました。しかし台風の通過が夜中であったため朝には風雨は収まり、予約していた最初の新幹線に乗ることができました。

このあと熊本、福岡、京都、東京、郡山と立ち寄り最後ははやぶさ号に乗りました。東北を足早に走り抜け、自分にとって初めて青函トンネルを新幹線で通り抜け北海道に上陸しました。青函トンネル自体は新幹線が対応できるように建設されたもので、在来線時代何度も通過したことがあります、今回初めて新幹線で通過したときトンネル内で感慨に浸っていました。そして新幹線が新函館北斗駅に到着したとき無事に日本縦断できたという達成感と安堵感でいっぱいになりました。

一連の旅で乗った新幹線は全部で 7 本。乗った新幹線のほとんどが初めてで東北新幹線と内装や車内の様子が異なることも多くとても新鮮でした。また沿線はトンネル区間が多いのですが、移り変わる景色を眺めているだけで時間があっという間に感じられました。みなさんも新幹線をはじめ乗り物で移動するとき、たまには景色を眺めてみるのはいかがでしょうか？きっと新たな発見に出会えるかもしれません。



地域医療連携室からのお知らせ

予防接種始めました



秋も深まり、冬の訪れが近づき、今年もインフルエンザが流行する季節となりました。当院でも先月からインフルエンザ予防接種を開始しました。12月20日までの実施となっており、価格は、一般の方は1回4,320円、八戸市・階上町在住の65歳以上の方につきましては1回1,000円となります。

なお、予防接種については完全予約制となっておりますので、事前の医事室（内線4311,4301）までお問い合わせください。

診療援助日程 11月

青森県立保健大学 リウマチ科

渡部一郎教授 11月1日(火)、8日(火)、15日(火)
22日(火)、29日(火)

東北大学 リハビリテーション科

上月正博教授 11月18日(金)

東北大学 呼吸器外来

山谷睦雄教授 11月22日(火)

診療時間、日程等が変更になる場合があります。

また次回以降については、地域医療連携室またはホームページにてご確認願います。

地域医療連携室 0178-45-3421
医事課 0178-45-6111(内線)4301・4311

● ● 外来担当医表 ● ● 11月1日現在

診療科	月	火	水	木	金
内科		山尾 陽子(月3回) 渡部 一郎(月1回)	蘭藤 順 (午前/予約)	関根 耕作(午前)	安ヶ平 みどり(午前)
神経内科	三須 建郎 (午前/予約)				
小児科		河原 仁志(午前)		河原 仁志(午前) 神田 進(午後/予約)	
呼吸器外来					安ヶ平 みどり(午前)
リウマチ外来		リウマチ外来は下記診療援助日程のとおり。			

午前診療受付時間 8:30～11:00 午後診療受付時間 13:00～15:30 小児科外来 8:30～11:30
・ただし急患については受付いたします。・担当医師については変更されることがありますので電話にてご確認下さい。

病院案内図



編集後記

冬が近づき本格的に寒くなつてきました。ウインターポートスポーツの季節になつてきますね。皆さんスポーツをする前には準備運動をしつかりしましょう。私のようにアキレス腱を切らないうように…

津谷